

講義名：国際社会特講ーグローバル化がつくる社会問題　＜春＞		ナンバリングコード： 0	
担当教員名：篠原　千佳			
研究室：聖アンデレ館6階614号室		オフィスアワー：火曜日3限	
		メールアドレス：　shinohc@andrew.ac.jp	
授業形態			
『講義』			
講義・演習概要			
この国際社会特別講義を「グローバル化がつくる社会問題」と題し、今日のグローバル化社会に見られるいくつかの現象・問題を取り上げながら社会学的に考察する。現代社会の現象と問題について、国内のみならず国外の現状や海外からの視点も学びながら検証したい。トピックとしては、グローバル化、日本社会と文化への視点、ライフ・コース、国際社会における宗教と格差、グローバル化とジェンダー、多様な日本人などを予定している。			
学習目標			
すでに社会学の基礎知識を習得している受講生が、最近のグローバル化する社会で起こっている現象や問題を、文化のみならず法・制度の変化とその影響も含めて、社会学的に理解・分析する能力を発展させることを目標とする。この学期の最終目標は、受講生が、価値観の多様化するグローバルな社会で起こっている現象・問題を多角的な視点で理解・考察できるようになり、社会学的文献とデータなどの根拠を示しながら、口頭でそれを説明したりグループで異なる意見を共有するだけでなく、文章を組み立てて論述できるようになることである。			
講義・演習計画			
【第1回】講義紹介			
【第2回】グローバル化、国際化、日本における国際社会学			
【第3回】日本社会と文化への視点ーグローバル化と社会学			
【第4回】ライフ・コース1ー「学校から職業への移行」			
【第5回】ライフ・コース2ージェンダー格差と性別役割			
【第6回】ライフ・コース3ーグローバル化と家族と制度			
【第7回】前半のまとめと復習			
【第8回】国際社会と宗教1ー宗教の国際社会史			
【第9回】国際社会と宗教2ー宗教対立と格差			
【第10回】グローバル化とジェンダー1			
【第11回】グローバル化とジェンダー2			
【第12回】多様な日本人1ー日本のマイノリティと権利			
【第13回】多様な日本人2ー移民・在日外国人			
【第14回】後半のまとめと復習			
【第15回】学期のまとめと試験準備			
成績評価の方法			
試験		レポート	出席
コメント	論述試験60%、講義時間内課題40% 社会学の基礎知識がすでに身につけていることを前提に、授業への参加・貢献(課題)と講義と文献の内容理解を論述(試験)で確認し総合的な判断で評価する。毎回講義時間内外の課題に取り組み、積極的に授業参加・貢献することに加えて、協調性を持って他の受講生ともコミュニケーションをとり理解を深める事が求められる。		
テキスト			
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
著書		タイトル	
ISBN		出版社	
教科書購入区分	選択なし	備考	
参考文献			
毎回の講義で文献を確認・入手し、課題に取り組み講義に出席すること。参考文献は、各自の責任で入手し予習・復習すること。 1)『よくわかる国際社会学[第2版]』(樽本英樹　著)ミネルヴァ書房;(2016/01) ISBN: 9784623075911 2)『Do!ソシオロジー改訂版ー現代日本を社会学で診る』(友枝敏雄・山田真茂留　編)有斐閣 (2013/3/29) ISBN-10: 4641124965 ISBN-13: 978-4641124967 3)『よくわかる社会学』(宇都宮京子　編)ミネルヴァ書房; 第2版 (2009/02) ISBN-10: 4623053814 ISBN-13: 978-4623053810 4)『くグローバル化)の社会学ー循環するメディアと生命』(小川(西秋)洋子・川崎賢一・佐野真由子　編)　恒星社厚生閣; 初版版　(2010/3/19)　ISBN-10: 4769912110　ISBN-13: 978-4769912118			
事前および事後学習の指示　(事前学習　30　時間　・事後学習　30　時間)			
毎回必ず予習・復習し、授業に臨むこと。基本的には、指示された文献を熟読し、課題(質問)に答えられるように準備をしておくこと。授業内外での提出課題は個人、ペア、グループ・ワークなど多様であり、自立心と積極性に加えて協調性が求められる。			
その他備考(担当教員用)			
キーワード			
国際社会学、グローバル化、ライフコース、ジェンダー、制度			
備考(管理者用)			
(社会学特講ーグローバル化がつくる社会問題)02～09SS生読替			